

防犯・監視カメラシステム“Made in JAPAN”AHD2.0 シリーズ発売開始

～日本の誇る高品質と先端テクノロジーを全世界へ～

2016年3月7日

株式会社日本防犯システム（本社：東京都港区、代表取締役社長：賀来 泉、以下、日本防犯システム）は、防犯・監視カメラシステム AHD(Analog High Definition)対応製品「Made in JAPAN”AHD2.0 シリーズ」を3月8日より発売開始いたします。日本防犯システムは本シリーズにより、今後2年で売上30億円を目指します。

昨今の防犯・監視カメラシステムは、アナログカメラのみならず高画質を実現するネットワークカメラ(IPカメラ)の需要が拡大しつつあります。ただし、既存のアナログカメラからのリプレイスでネットワークカメラを導入するには、同軸ケーブルからイーサネットケーブルへの入れ替えが必須となり、導入コストを引き上げていました。

AHD(Analog High Definition)は、アナログ規格で高画質の映像出力を可能とした映像方式です。従来のアナログ防犯カメラ(52万画素)と比較し、高画質(130万画素/200万画素)による映像監視を行うことができ、伝送距離長期化による設置の効率化やコスト削減を図る事ができます。既にアナログカメラを利用の場合、既存の同軸ケーブルをそのまま活用でき機器の入れ替えだけで済むため、導入コストを抑えることが可能になります。また、今回発売するAHD2.0シリーズでは、当社1.0シリーズ(130万画素)と比較して圧倒的な画素数(200万画素)を実現し、フルハイビジョンテレビと同等レベルの映像を再現します。

「時代はアナログからAHDへ」——日本防犯システムは、より高品質・高機能のAHDシリーズを開発し、今後のアナログからのリプレイス市場を席捲していきます。

詳しくは、以下をご確認ください。

* JS-CA1 シリーズ http://www.js-sys.com/product/ahd_cam/ (3月8日公開)

* JS-RA1 シリーズ <http://www.js-sys.com/product/dvr/> (3月8日公開)

※別紙にて製品概要を添付いたします。

なお、本製品は、3月8日(火)～11日(金)に東京ビックサイトで開催される、日本経済新聞社主催「セキュリティショー」当社ブースにおけるセミナーにて、製品コンセプトや機能についてお話しする予定です。

詳しくは、以下をご確認ください。

* セキュリティショーHP <https://messe.nikkei.co.jp/ss/> 小間番号：SS3603

* 日本防犯システム紹介ページ <https://messe.nikkei.co.jp/exhibitor/info/SS/ja/5992/>

本件に関するお問い合わせ： 株式会社日本防犯システム 東京本社営業部 03-6809-1217 info@js-sys.com